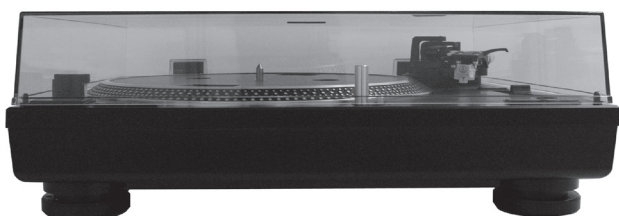


NEU

DD1200mk3



製品の特徴

この度はNEU製直接ドライブ式ターンテーブルDD1200mk3をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

NEU「DD1200mk3」は、DJ用ターンテーブルとして必要な機能を備えたターンテーブルです。直接ドライブターンテーブルとしてアナログレコードを愛する皆様より根強いご支持を頂いた前モデル「DD1200mk2」の後継機として開発。スタンダードなデザインはそのままに、よりスクラッチ・キューイングに適したトルク性能がアップ。クォーツ制御のトルクフルなモーターを搭載し、スタート/ストップ時の立ち上がりもよく、安定した回転をおこないます。標準的な33rpm/45rpm切り替え、±10%仕様に加え±20%による大幅なピッチの調整が可能に。また、リバース機能によるレコードの逆再生が可能になりました。NEU「VV-44」カートリッジが付属しており、市販のカートリッジ・レコード針にも対応しています。



安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。



注意

「傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源コード・プラグを破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全ですと、感電や、発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントはご使用にならないでください。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない。タコ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



電源プラグのほこり等は定期的に取り除く。プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いて下さい。長期間使用しないときは、電源プラグを抜いて下さい。



濡れた手で、電源プラグの抜き差しはしない。感電の原因になります。

雷が鳴ったら、機器やプラグに触れない。感電の恐れがあります。触れないで下さい。



異常があったときは電源プラグを抜いてください。機器内部に水、異物が入ったとき、煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。販売店にご相談ください。

ご使用について



機器の上にものを載せない。ものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。



聞き内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない。ショートや発熱により火災や感電の原因になります。機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。特にお子様にはご注意ください。



分解、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。内部の点検や修理は、販売店へご依頼下さい。

設置について



不安定な場所に設置しない。機器が落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



油煙や湯気のアたる場所や、湿気やほこりの多いところに置かない。電気が油や水分、ほこりに伝わり、火災や感電の原因になることがあります。



異常に温度が高くなるところに置かない。聞き表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

ご使用について



コードを接続した状態で移動しないでください。接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。



機器に乗ったり荷重をかけないでください。ダストカバーが破損して怪我の原因になることがあります。



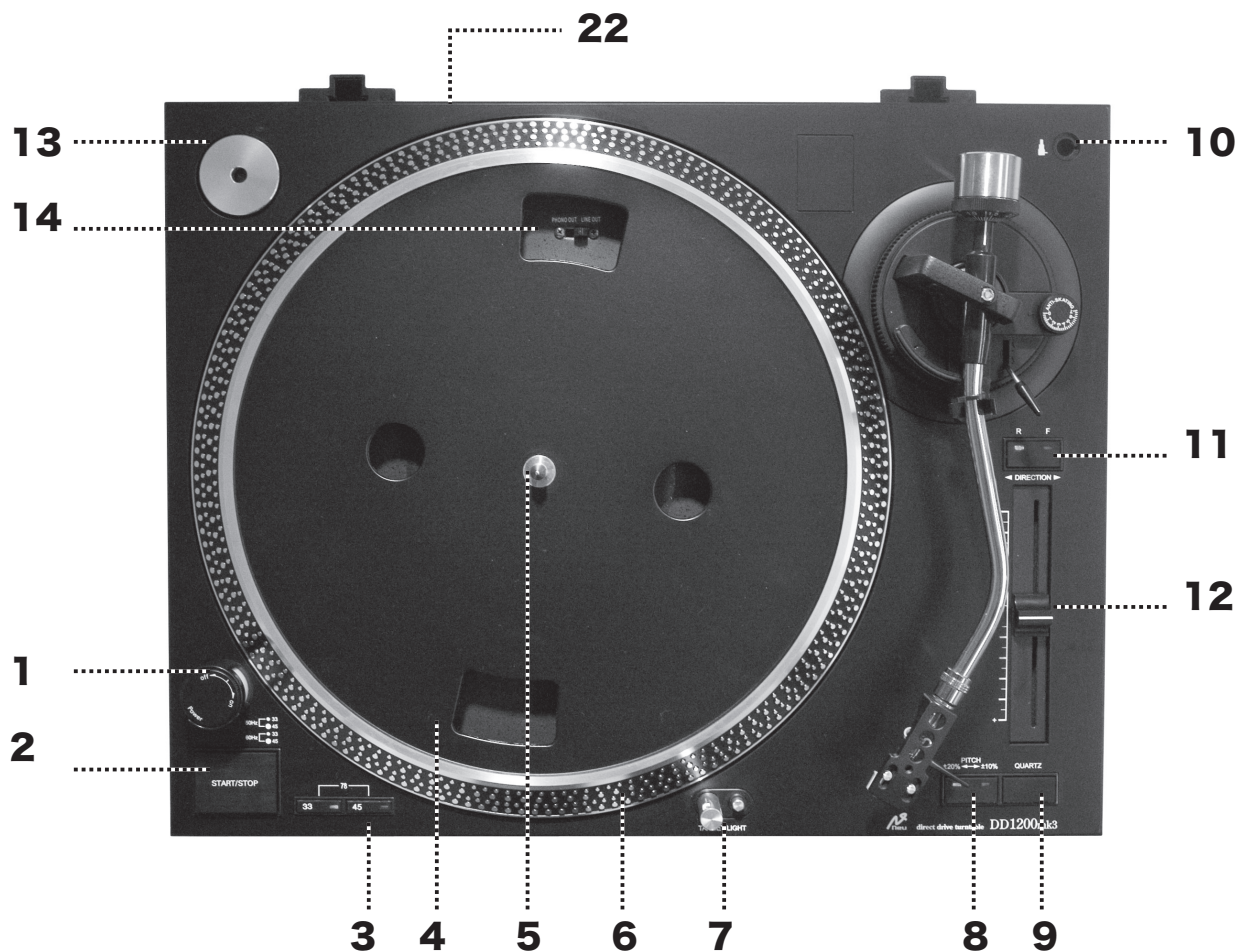
ひび割れ、変形したレコードは使用しないでください。回転の遠心力により破片が散り怪我の原因になることがあります。

**製品内容**

ヘッドシエル
45RPM アダプター
プラッター
ダストカバー
カウンターウェイト
AC コード
スリップマット
カートリッジ



各部の名称



1 電源ダイヤル

on - 右にまわすと電源が入ります
off - 左に回すと電源を切ります

2 スタート / ストップ

このボタンを押すとプлатターの回転が始まります。また回転中にもう一度押すと回転が停止します。

3. プラッタースピード

33rpm - 33 を押します

45rpm - 45 を押します

78rpm - 33 と 45 を同時に押すと 78 回転で回ります。78 回転を終了するには 33 または、45 を押してください。

4. プラッター

センタースピンドル (中心の回転軸) にプラッターをセットしてください

5. センタースピンドル

このスピンドルによりプラッターとレコードを中心に固定させておくことができます

6. ストロボドット

50Hz

60Hz

7. ターゲットライト

スタイラスの位置を照らすには右のボタンを押してターゲットライトを立ち上げてください。

8. ピッチボタン

ピッチ 10%/20% を変更することができます

9. クォーツボタン

On - 0% に固定されピッチ変更できなくなります
Off - ピッチの変更が可能になります

10. 予備スタイラスホルダー

予備のヘッドシェルとカートリッジをここに置いておくことができます

11. ディレクションボタン

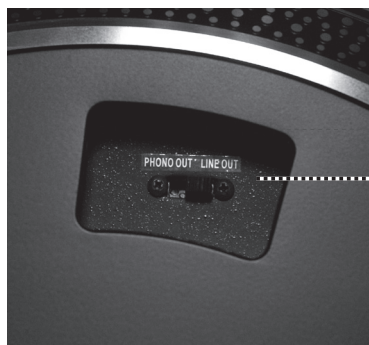
プラッターの回転方向を正方向 / 逆方向から選択できます

12. ピッチアジャスト

フェーダーによりピッチの調整が可能です。
※クォーツロックをしていない場合に限りです。

13. 45rpm 7 インチアダプター

7 インチレコードを使用する際に装着します



14

14. プリアンプセクター

内蔵ステレオフォノプリアンプとラインアウトを切り替えることができます。

15. ヘッドシェル

カートリッジを装着しトーンアームに接続します

16. ロックナット

ヘッドシェルとトーンアームをしっかりとロックします

17.S 字トーンアーム

18. トーンアームレスト・クランプ

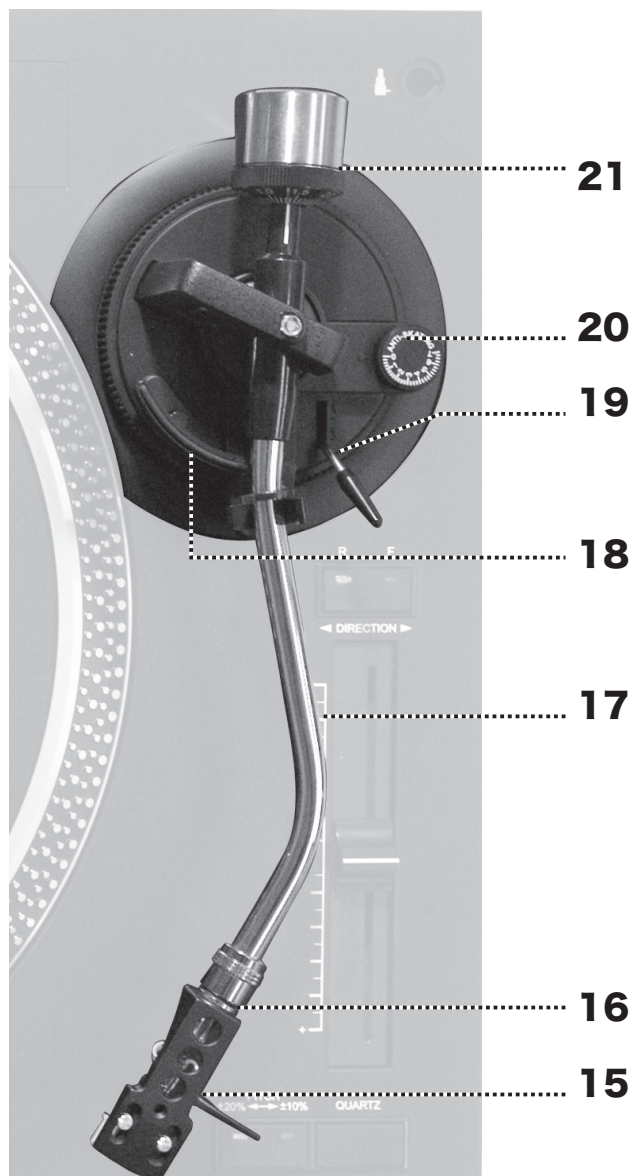
移動の際にアームレストに置きクランプでしっかり留めておいてください

19. トーンアームレバー

このレバーを使用してレコードの上にそっと置いて下さい。

20. アンチスケーティング

針飛びを軽減するために調整します。通常演奏時は針圧値に合わせて使用してください。



21

20

19

18

17

16

15

21. カウンターウェイト

トーンアームのバランスを取るにより、スタイラスで適切な向きの調整をします。

22.RCA ジャック

RCA ジャックを備えています。付属の RCA ケーブルを使用してアンプに接続してください。接続の際は、予めボリュームを下げ電源を切った状態で接続してください。

使用方法

設置：

- 箱からパッキングと本体を取り出し、パッキンを外してください。
- メインユニットに 45RPM アダプタをセットします。
- プラッターの中心をターンテーブルのセンタースピンドルの上に設置します。
- プラッター上のスリップマットをセットします。

カートリッジの取り付け：

- カートリッジの取扱説明書を参照して下さい。
- スタイラスの先端をダメージから保護するためにスタイラスプロテクタを取り付けます。
- カートリッジの端子に同じ色の端子同士のリード線を接続します。

白 (L+)、左チャンネル+
青 (L-) 左チャンネル-
赤 (R+)、右チャンネル+
緑 (R-) 右チャンネル-

- ヘッドシェルにカートリッジを取り付け、カートリッジに付属しているネジで締めます。
- トーンアームの先端にヘッドシェルを挿入し、ヘッドシェルを水平に保持しながら、しっかりとロックナットを時計回りに回します。
- トーンアームにカウンターウェイトを挿し込みます。軽くねじると、トーンアームの後部軸にネジ止めされます。

水平方向のゼロバランスと針圧の調整。

- (a) スタイラスのプロテクターを取り外します。調整中にスタイラスの先端に触れないようご注意ください。
 - (B) キューイングレバーを下ろします。
 - (C) アームのクランプを開け、アームレストからトーンアームを持ち上げます。
 - (D) トーンアームが自由に浮いた状態で水平バランスになるまで、カウンターウェイトを回転させ微調整します。
 - (E) アームクランプを締め直します。
 - (F) 片手でカウンターウェイトを持ち、トーンアームの後部軸の中心線と整列するようにリングの数が 0 になるようスタイラス圧力リングを回転させます。
 - (G) スケールが使用されるスタイラスの圧力に対応する値を示すまで時計回りにカウンターウェイトを回転させます。取り付けられているピックアップシステムの針圧は 2G です。別のピックアップシステムを使用する場合は、メーカーの指示に従ってください。
9. アンチスケイティングのコントロールノブを針圧と同じ値に設定してください。
10. 本体にダストカバーを取り付けてください。

操作：

- ダイヤルを ON にし、スピードインジケータを ON にすると、ストロボイルミネーターが点灯します。
 - ターゲットライトボタンを押すことにより、スタイラスの先端を照明が照らします。
 - ターンテーブルのスリップマットの上にレコードを置きます。7 インチレコードなど 45RPM のレコードを再生する際は、センタースピンドルにアダプターを置いてください。
 - レコードの回転速度 (33/45/78) を設定します。
 - アームのクランプを解除し、キューイングレバーを上げてください。
 - スタート / ストップボタンを押すとターンテーブルのプラッターが回転を開始します。
 - レコードの溝にトーンアームを移動させます。キューイングレバーを下ろすと再生が始まります。
 - クォーツボタンを押し、スライダーを調整して任意のピッチになるよう設定します。
- オプションにより、± 10% / ± 20% が選択可能です。
- ピッチの調整にはプレイ中のストロボドットを観察してください。

ストロボドットが右側に流れて表示される場合、ピッチは、定格速度よりも低速です。

プラッタは、通常のターンテーブルの速度になっていることを意味します。

ストロボのドットが静止して表示される場合、これはプラッタがノーマルターンテーブルの速度であることを意味します。

速度を調整するためにピッチコントロールのスライダーを上下に移動します。

- プレイを終了する場合は、キューイングレバーを上げて下さい。
- ターゲットライトをオフにしてください。
- 回転中のプラッターを停止するには、スタートストップボタンを押してください。
- 電源をオフにするには電源ダイヤルを回します。



スペック

スペック

- ・ 電源：AC100V 50/60Hz
- ・ 消費電力：11W
- ・ 寸法：450 x 352 x 157 mm
- ・ 重量：10.5kg

ターンテーブル部

- ・ モーター：8 ポール、3 フェーズ
- ・ ドライブ：ダイレクトドライブ
- ・ プラッター：332mm ダイアルミニウム
- ・ スピード：33/45/78 回転
- ・ ワウフラッター：0.2% 未満 WRMS 33rpm
- ・ S/N レシオ：50dB 以上 (DIN-B)
- ・ ピッチ：± 10%、± 20%

トーンアーム

- ・ タイプ：ヘッドシェル取り外し式・S 字型トーンアーム
- ・ アーム長さ：230.5mm
- ・ 適合するカートリッジ重量：3.5g - 8.5g
- ・ アンチスケーティングレンジ：0g - 7g
- ・ フォノ出力：1.5-3.6mV@1kHz 5cm/sec(HP-4005)
- ・ ライン出力：90-216mV@1kHz 5cm/sec(HP-4005)
- ・ 周波数特性：20Hz-20kHz
- ・ チャンネルセパレーション：15dB 以上
- ・ チャンネルバランス：2.5dB @ 1kHz

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24